

令和5年度

事業報告書

及び附属明細書

公益財団法人相模原市産業振興財団

1 令和5年度事業実績の概要

(1) 中小企業経営の安定と発展に向けた事業の実施

ア ものづくり企業総合支援事業

財団のコーディネーターが製造業を中心とした市内中小企業を訪問し、経営の状況や課題等の聞き取りを行い、製品・技術開発、販路開拓、海外進出等、事業者が抱える経営課題に対し、必要に応じて専門家も活用しながら、解決に向け支援した。

令和5年度は、相談全体に占める割合が設備導入のための補助金活用については、前年度が18.8%であったのに対して21.3%、商談会のニーズが2.6%に対して9.9%、採用に関する相談が10.4%に対して15.1%に増加した。設備投資、販路開拓、採用に関して積極的に取り組む企業が増加した。

一方で、事業承継に関する相談が6.8%に対して4.9%と減少した。

訪問・面談活動の概要等

・訪問（面談）企業数	227社	（前年250社）
うち新規訪問企業数	45社	（前年61社）
延べ面談回数	522回	（前年533回）
専門家派遣回数	2社：9回	

・新たな市場開拓を目指すために必要な設備導入の補助金申請支援

・事業再構築補助金（第9回～第11回）

申請件数4件、採択件数2件（採択率50.0%）

・神奈川県ビジネスモデル転換事業費補助金

申請件数6件、採択件数5件（採択率83.3%）

イ 国内展示会相模原ブース出展事業

ウ 相模原市トライアル発注認定製品出展事業

市内中小企業の販路開拓及び、相模原市の産業情報発信を目的として、パシフィコ横浜で開催された展示会に相模原ブースを開設し、市内中小企業を取りまとめて共同出展した。

令和5年度は、集客効果を高めるため、相模原ブース9社とトライアルブース6社の計15社を併設出展した。

展示会名：テクニカルショウヨコハマ2024

会場：パシフィコ横浜展示ホール

開催期間：令和6年2月7日（水）～9日（金）

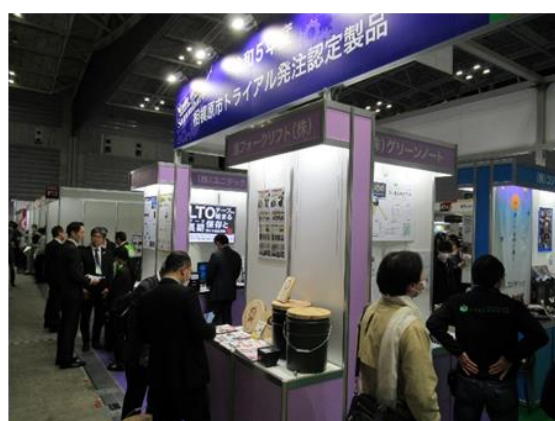
807社653小間　来場者数：18,176名

相模原ブース

出展企業：アールエスプロ(株) (株)コジテック (株)相模ゲージ製作所
ナウ精工(株) 日本電子工業(株) フィーブリケミカル(株)
(有)平栗 ペンニッター(株) (株)リガルジョイント
計9社

トライアルブース

出展企業：I・O・T(株) 旭フォークリフト(株) (株)グリーンノート
(株)コバヤシ精密工業 (株)ユニテックス Ronk(株)
計6社



※トライアルブースの併設出展の効果

出展企業6社の成果としては、「名刺獲得数」合計263件、そのうち「製品の販売対象となる先数」は75件、「商談に発展する見込みがある先数」は18件であった。前年の実績よりも「名刺獲得数」、「製品の販売対象となる先数」、「商談に発展する見込みがある先数」の全てで大幅に増加した。前年は展示台4台で出展企業が日替わりであったことや、出展企業が異なるため一概には比較できないが、本展示会全体の来場者が前年比14.8%増に対して、トライアル企業の名刺獲得数の合計が前年比56.6%と大きく増加しており、集客を狙って併設出展と一体化させた効果が大きかったと考えられる。

エ 九都県市合同商談会

九都県市（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市）共催による合同商談会の企画・運営に参画し、より広域的な企業間での販路開拓を支援した。

事業名：九都県市合同商談会

開催日：令和6年2月7日（水）

会場：パシフィコ横浜アネックスホール

開催事務局：神奈川県

参加企業数：発注側企業 113社（うち相模原市 6社）

受注側企業 227社（うち相模原市13社）

商談回数：851回

オ 国内見本市出展助成事業

市内中小企業の販路開拓を支援するため、国内で開催される見本市に出展する際の経費の一部を助成した。

展示会出展企業へのアンケート結果によると、多くの企業で来場者が増え、展示会に活気が戻ってきたといった声や、ここ数年面談できていなかった取引先とも会えることができたといった声があった。延期となっていた展示会の再開や出展を見送っていた企業が展示会出展するなど交流の機会が増加している。しかしながら一部の専門展示会では、来場者が減少しているといった声も上がっている。

助成実績

助成企業数：48社（前年45社）

助成金額合計：4,521千円 / 1社平均：94千円

（前年4,249千円 / 1社平均：94千円）

カ 相模原市制度融資事務事業

市内中小企業に向けた相模原市制度融資に係る事務を受託・実施し、中小企業の円滑な資金調達を支援した。

(ア) 融資申請受付件数 442件

a 景気対策特別資金 315件

b 中小企業信用保険法第2条第5項第5号・7号 127件

(イ) 融資残高の照会 1,934件

キ 産学連携事業の推進

大学や公設試等の研究機関との産学連携による研究開発や技術開発を促進するため、共同研究等に必要な費用の一部を補助した。

相模原市産学連携スタート支援補助金制度

交付企業数 : 1社

交付金額合計 : 227千円

連携する大学 : 芝浦工業大学

ク 商業・サービス業企業活性化事業

市内の商業・サービス業事業者に対して、専門家派遣によるヒアリングと個別経営支援の実施や、財団職員の個別訪問による販路開拓を支援した。

財団職員による個別訪問による販路開拓支援等

7社（卸売業4社、サービス業3社）

ケ 事業承継支援事業

少子高齢化の進行や生産年齢人口の減少により、市内企業において事業承継が課題となっている。後継者候補の不在という課題解決に向けて市内企業に対してセミナーを開催した。

実施日 : 令和6年3月12日（火）

会場 : 相模原市立産業会館

テーマ : 「後継者不在における選択肢」

講師 : 株式会社イノベーション・パートナーズ

代表取締役 坪田 誠治 氏

（中小企業診断士、事業承継士、バトonz認定アドバイザー）

参加者 : 18名（会場8名、オンライン10名）

（2）産業人材の確保・育成事業の実施

ア 人材採用セミナーの開催

ものづくり企業総合支援事業において相談件数が増加傾向にあった人材採用の課題について、セミナーを開催した。

若年層の多様化する仕事に対する意識変化や求人サイトの乱立等によって、人材確保が難しくなる中で、自社の採用方針の明確化（採用ブランディング）が重要になることをテーマとした。

実施日 : 令和5年8月2日（水）

会場 : 相模原市立産業会館・オンライン（ハイブリッド開催）

テーマ : 人手不足時代を乗り切る「採用ブランディング」

～自社に定着し、能力を発揮してくれる人材を捉える術～

講師 : 中小企業診断士 須藤 慎 氏

参加者 : 9社10名

人手不足時代を乗り切る
「採用ブランディング」
～自社に定着し、能力を発揮してくれる人材を捉える術～



令和5年
8月2日(水) 【ハイブリッド開催】
相模原市立産業会館 または
14:00-16:00 オンライン (Zoomミーティング)

参加
無料

セミナー内容

- 企業価値を伝えるツール
- 求人告知のインセンティブと適切なコミュニケーション
- 採用ブランディングの意義
- 求人告知の掲載先・求人広告の掲載のタイミング
- 求人告知の質・量・掲載の仕方・効果の測定
- 採用ブランディングの重要性と効果的な採用ブランディングの考え方

講師

1名：相模原市立産業会館
2名：株式会社
3名：株式会社

参加対象・工具

1 相模原市内の事業者の方（企業規模不問）
2 会場はオンライン参加も可
3 費用は無料です。● 申込方法

申込方法

下記URLからフォームを提出
または電話にてお申し込みください
https://bit.ly/3k8wz8z 042-822-1111

主催：公益財団法人相模原市産業振興財団 後援：相模原市



3.2 採用ブランディングとは

明確な定義がある言葉ではありませんが、次のようなポイントが重視されています

- ・ ターゲット層（自社に必要・応答する人材）を明確化する
- ・ 競合会社に対して自社がターゲット層に対して訴求できる点を明確化する
- ・ ビジネス価値を含めた訴求メッセージを明確化する
- ・ ターゲット・コンセプトが明確であること、一貫性を保つこと

イ 人材育成等に係る事業への支援

相模原市及び株式会社さがみはら産業創造センターが事務局を務める「さがみはら子どもアントレプレナー体験事業」に対し、資金助成するとともに企画・実施面での協力・支援を行った。

実施日：令和5年8月 6日（日）

令和5年8月10日（木）～12日（土） 計4日間

参加者：小学校 5～6年生 47名

会 場：サン・エールさがみはら、アリオ橋本

ウ 産業経済情報の提供

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構関東職業能力開発促進センターとの共催により、生産性向上支援セミナーを実施した。

実施日：令和5年9月15日（金）

会 場：相模原市立産業会館

テーマ：「IT新技術による業務改善」

講 師：清水 康裕 氏（株日本コンサルタントグループ）

参加人数：4名

(3) 国際化の促進や産業経済情報の収集・提供に関する事業の実施

ア 国際化の支援に関するセミナーの開催

Landing Pad Tokyo (LPT) と共催し積極的に海外展開を実施している日本企業との交流を図る Mini Collision (小マッチング会) を開催した。また、カナダ現地法人の紹介、オンタリオ州政府の日系企業誘致制度を紹介した。

LPT との情報交流は、毎週火曜日 10 時～ 11 時

毎週金曜日 7 時～ 8 時の週 2 回

Mini Collision

	内容	企業	日付
1	ジザイエの事業紹介および人が活躍できる場サポート事業	ジザイエ	令和 5 年 4 月 11 日
2	人を繋ぐ溶接	ハタノ製作所	令和 5 年 5 月 9 日
3	食産業向けロボット技術	コネクテッドロボティクス	令和 5 年 5 月 16 日
4	最新の AM 技術とその適用	三菱重工	令和 5 年 5 月 30 日
5	女性の特性を活かした女性経営者の経営戦略モデルの構築	岩手県立大学・近藤信一	令和 5 年 6 月 27 日
6	中小企業海外ビジネス人材育成塾	JETRO	令和 5 年 7 月 11 日
7	生成 AI の現状の紹介	Bain and Company	令和 5 年 7 月 25 日
8	サイニク理論×デザイン思考の価値など	Inspierd.Lab	令和 5 年 8 月 1 日
9	保険事業からの新規事業創造	三菱商事マシナリ	令和 5 年 8 月 29 日
10	シナリオプランニング	スタイリッシュ・アイデア社	令和 5 年 9 月 19 日
11	既存企業における R&D から始める新規事業創造	AlphaDrive	令和 5 年 10 月 17 日
12	14 代目代表が進める新規事業開発	高橋商店	令和 5 年 10 月 24 日
13	SINIC 理論	ヒューマンルネッサンス研究所	令和 5 年 11 月 14 日
14	世界一の半導体立国を目指して	エヴァンリード株式会社	令和 5 年 12 月 5 日
15	CES2024 と今のシリコンバレー訪問報告	OmniLinks	令和 6 年 2 月 13 日
16	SEMICON KOREA2024 に参加して	マイクロテックラボラトリー	令和 6 年 3 月 12 日

イ 海外事業活動支援助成金事業

市内中小企業の海外販路開拓をはじめとする事業活動に挑戦するための自社Webページや多言語化パンフレット作成にかかる経費の一部を助成する事業を実施した。

助成金申込件数：なし

ウ 海外見本市出展助成事業

市内中小企業の海外進出を支援するため、海外で開催される見本市に出展する際の経費の一部を助成した。昨年度のトライアル発注認定企業に対しては助成金額を15万円、助成率を4分の3以内とした。

助成実績

助成企業数：3社

助成金額合計：350千円（1社平均：116千円）

（前年100千円 / 1社平均：100千円）

エ インターネット情報提供事業

財団のWebサイトを活用して財団事業の広報を行うほか、国、県等の施策、イベント・セミナー等の案内、地域の企業情報やビジネスニュース等市内の事業者には有益な産業関連情報を提供した。

また、月2回のメールマガジンを配信して、市や各産業支援機関等から提供される支援施策や各種イベント等に関する情報、地域のビジネス関連情報等を提供した。市内事業者の情報を集約したポータルサイト「産業あるある情報」をリニューアルし、ユーザビリティの向上を図った。

さらに、フェイスブックページでは財団が主催するセミナーや各種イベントのお知らせのほか、当日の実施風景や担当者のコメント等も掲載し、手軽な双方向のコミュニケーションツールとして活用し、より身近で親しみやすい情報を提供した。

(ア) Webページアクセス件数

年間アクセス数：35,627件

(イ) さがみはら産業あるある情報

年間アクセス数：97,882件

登録事業所数：1,816件

新規登録：60件

(ウ) メールマガジンの配信

配信回数：24回

配信先数：1,147先

(エ) フェイスブックページの運営

情報の発信：31件

年間閲覧数： 9,483件

(4) 創業及び新事業創出の支援に関する事業の実施

ア 創業・起業総合支援事業

創業を目指す、あるいは創業後間もない人などを対象に、個別相談会と創業に必要な知識の習得のためのセミナーを開催し、相模原市における起業と起業後の成長を支援した。令和2年7月からオンライン形式のみで相談会を実施している。

(ア) 創業相談会 ((ウ) 特定創業支援事業 (登録免許税軽減措置) 対象事業)

相談実施回数 115回 (稼働率 84.5%、設定コマ数136回)

前年回数 100回 (稼働率 69.4%、設定コマ数144回)

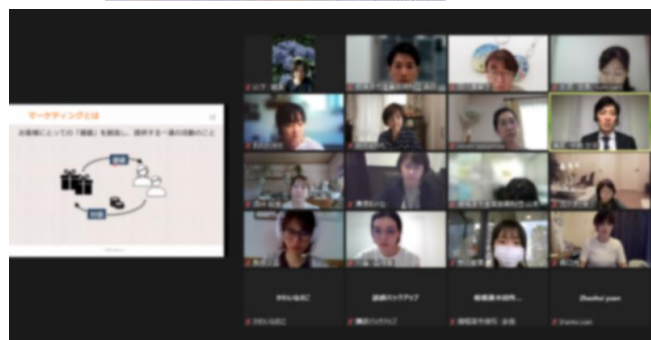
相談内容：事業化の可能性・事業計画、設立の手続き、資金調達・助成金等

実施委託：(株)コンセライズ

令和5年度より創業相談会の申込受付を電話ではなく、ウェブ申込に切り替えた。電話での受付の場合、財団営業時間内のみの対応であったが、ウェブの場合24時間受付が可能になり、申込件数が増加したため稼働率増加につながった。

(イ) セミナーの開催

創業相談会の実施を委託する株式会社コンセライズの相談員(中小企業診断士)を講師とし、セミナーと相談会の連携による相乗効果を図った。



① さがみはら女性起業家支援事業 2023

	内 容	実 施 日	参加者
第1回	オリエンテーション、 ビジネスプランづくりの進め方	令和5年7月 1日 (土)	19名
第2回	ターゲット顧客の設定、マーケティングの基本知識	令和5年7月 8日 (土)	16名
第3回	オンライン集客・販売促進！ホームページと SNS の活用	令和5年7月15日 (土)	18名
第4回	大切なお金の話財務計画	令和5年7月29日 (土)	17名
第5回	事業を進める販売・人材育成	令和5年8月 5日 (土)	14名
第6回	ビジネスプラン発表会	令和5年8月12日 (土)	13名

② 女性のための創業サロン

	内 容	実 施 日	参加者
第1部	【先輩起業家トークセッション】 起業のきっかけ～直面した困難を どう乗り越えたのか～	令和5年11月18日 (土)	15名
第2部	【セミナー&ワークショップ】 デザイナーから学ぶ！キャッチコ ピーの作り方		

③ 創業実践セミナー

((ウ) 特定創業支援事業 (登録免許税軽減措置) 対象事業)

	内 容	実 施 日	参加者
第1回	オリエンテーション、 ビジネスプランづくりの進め方	令和5年10月12日 (木)	16名
第2回	ターゲット顧客の設定、マーケティングの基本知識	令和5年10月19日 (木)	18名
第3回	オンライン集客・販売促進！ホームページと SNS の活用	令和5年10月26日 (木)	16名
第4回	大切なお金の話財務計画	令和5年11月 2日 (木)	17名
第5回	事業を進める販売・人材育成	令和5年11月 9日 (木)	16名

第6回	ビジネスプラン発表会	令和5年11月16日(木)	16名
-----	------------	---------------	-----

④ 創業ピンポイントセミナー

内 容	実 施 日	参加者
動画作成セミナー	令和5年 9月 7日(木)	7名
Chat GPTセミナー	令和5年 9月16日(土)	5名
プレゼンテーション	令和5年11月 4日(土)	3名
個人事業者向け確定申告	令和5年12月 2日(土)	14名
資金調達・補助金活用	令和6年 1月20日(土)	9名

(ウ) 特定創業支援事業（登録免許税の軽減措置）にかかる支援実績
市への報告書提出件数：18件（前年15件）

※ 次の申請要件を満たす場合、市が交付する証明書により会社設立時の登録免許税軽減措置などの特例が適用されることから、この証明根拠となる報告書を提出した。

<申請要件>

- ① 創業相談会に1カ月以上継続して4回以上参加した場合
- ② 創業実践セミナーに4回以上参加した場合
- ③ 創業相談会と創業実践セミナーを合わせて1カ月以上継続して4回以上参加した場合

イ SOHO支援事業

自宅等を仕事場として事業を行うSOHO（スモールオフィス・ホームオフィス）事業者を対象とした受発注機会の拡大や、情報提供等を行った。

(ア) 「相模原SOHOスクエア」（業務受発注システム）の管理・運営

登録会員数：282名

OS会員（発注案件の発信） 31社

(イ) 情報の提供

メールマガジン「SOHOスクエア事務局だより」の配信（8回）

(ウ) セミナー・交流会の実施

実施日：令和5年12月16日（土）

会 場：相模原市立産業会館 大会議室

講演：売り込まなくてもサラッと売れてしまう

セールスコミュニケーション

講師：人材育成・コミュニケーション教育者 桑野 麻衣氏

参加者：33名



ウ コミュニティビジネス推進事業

地域で抱える課題やニーズをビジネスの手法（有償サービス）により解決・実現していくコミュニティビジネスの普及・啓発や、起業の支援、育成を図るため相談会の開催や、セミナーの開催、情報交換や交流の場を提供した。

コミュニティビジネスには興味があるが、どういったものか知りたい方、相模原市の地域資源を活用し、地域をもっと元気にしたいと既にコミュニティビジネスに取り組んでいる方々が参加した。

(ア) 「CB相談会」(会場：財団事務所ほか)

開催回数：12回（毎月第3火曜日他）

相談件数：43件

相談回数：77回

(イ) コミュニティビジネスに関する情報交換会

地域プロデューサーの育成に向けては、更なる広いネットワークづくりや連携が不可欠であることから、さがみはら地域プロデューサー養成講座の受講者を対象にした交流会を開催した。

タイトル：さがみはら地域プロデューサー交流会

実施日：令和5年11月25日(土) 13:30~15:30

会場：相模原市立産業会館 中研修室

参加者：参加者29名

(ウ) セミナーの開催

①さがみはら地域プロデューサー入門講座

実施日：令和5年9月9日（土）13：30～15：30

会場：相模原市立産業会館 特別会議室

講演：「まちづくり」について、考えてみませんか

講師：八王子保健生活協同組合 今泉 靖徳氏

講座：コミュニティビジネスの考え方と地域プロデューサーの役割

講師：合同会社Natural Essay 代表 久保 均氏

参加者：29名

②さがみはら地域プロデューサー養成講座（6回シリーズ）

講師：合同会社Natural Essay 代表 久保 均氏

会場：相模原市立産業会館 中研修室

相武台団地 ひばりカフェ（3回目）

参加者：合計15名（うち修了者15名）

	内容	実施日	参加者
第1回	コミュニティビジネスの基礎を学ぶ 〔基礎〕	令和5年 9月23日（土）	12名
第2回	地域を学ぶ〔市場調査〕	令和5年10月 7日（土）	13名
第3回	コミュニティカフェから学ぶ〔見学〕	令和5年10月21日（土）	13名
第4回	持続可能な仕組みをつくる〔仕組みづくり〕	令和5年10月28日（土）	12名
第5回	思いを整理し、アイデアを具体化する 〔事業計画〕	令和5年11月11日（土）	15名
第6回	プレゼンテーション〔発表〕	令和5年11月25日（土）	15名

第2回ゲスト講師：（公財）相模原市観光協会 事務局次長 小野澤 美那氏

「相模原の観光資源を紹介」

第3回ゲスト講師：相武台団地「ひばりカフェ」 佐竹 輝子 氏

「活動の現場から、地域への思いと地域とのつながりを学ぶ」

第4回ゲスト講師： ヨロコビkitchen 藤村 千桂 氏

「持続可能な事業の仕組みをつくる」

第5回ゲスト講師： komina_ya 古屋 菜美子 氏

「チラシ作りのポイントを学ぶ」



③ワンアップ講座

実施日：令和5年4月22日(土) 13:30～16:50

会場：相模原市立産業会館 特別会議室

内容：[写真講座] 事業をPRするための魅力的な写真の撮り方(実践)や選び方を学ぶ。

[インスタ講座] インスタの基本操作や集客のための文章テクニック、フォロワーを増やすコツなどを学ぶ

[ミニ交流会] 参加者相互のインスタをフォローし、ネットワークを拡げる

講師：にこびと 松本 友美 氏(フォトグラファー)

ヨロコビkitchen 藤村 千桂 氏

(エ) コミュニティビジネス情報交換・交流サロン「C o C o サロン」

コミュニティビジネス事業者やアイデアを持っている人、サポートしたい人など、コミュニティビジネスに関心のある人たちの情報交換や交流の場。

実施日：令和5年10月14日(土) 10:00～15:00

会場：緑区根小屋 つちざわの森(相模原市緑区根小屋2142)

内容：コミュニティビジネス事業を実体験する

ゲスト：合同会社Heritage Keeper 青木 薫 氏

安心見守りキッチンカー 三浦 知子 氏

つどいの家ケセラセラ 前野 牧子 氏

かわしまやきいもストア 川嶋 純矢 氏

参加者：20名

実施日：令和6年2月3日(土) 13:30～16:00

会 場：相模原市立産業会館 中研修室
 内 容：市内活動団体の理解を深め、事業アイデアや運営手法を学ぶ
 ゲスト：NPO法人ぴあっと 五十嵐 舞子 氏
 参加者：17名

(オ) 情報の提供

- ① オンラインサイトによる情報発信
- ② メールマガジンの配信（4回、登録先数 271先）
- ③ LINE Business（7回、登録先数 28先）
- ④ フェイスブックによる発信（44回）

(5) 地域経済の振興に関する事業の実施

ア 産業会館運営事業

令和元年度から5年間の指定管理者の指定を受けた相模原市立産業会館の運営においては、会館施設設備の貸出業務と設備保守、警備、清掃業務等を行い、施設の利用促進と、良好な利用環境の維持を図った。

令和5年度は引き続き、産業会館まつりを開催し、産業会館の市民への周知の機会とするとともに、照明器具のLED化など施設の快適化を実施した。

利用率・利用料金収入においては、今回の指定管理期間では最も良い結果となった。

	令和4年度	令和5年度	増 減
利 用 率	41.1%	43.0%	1.9ポイント増
利 用 人 数	70,641人	76,455人	5,814人増
利用料収入	20,221千円	20,787千円	566千円増

イ さがみはらの銘菓・名産品

財団オンラインサイトの「相模原の銘菓・名産品」サイトを運営し、市内で製造・販売される特色ある食品等、銘菓名産品の情報を発信した。

令和5年度末 紹介登録件数：46件

ウ 地域企業情報の発信

相模原市内を中心に企業動向や地域の産業・経済に関する情報をかながわ経済新聞の協力により、「地域企業情報」として財団のオンラインサイト上で発信した。

令和5年度の発信件数：11件

2 役職員に関する事項

(1) 役員等の異動（敬称略）

異動年月日	役 職	就 任	退 任
令和5年 6月12日	評議員	毛利 則彦	池田 亨
令和5年 6月12日	理 事	太田 信弘	宮川 日出男
令和5年 6月12日	理 事	草薙 格	菊地原 央
令和6年 3月27日	理 事	小山田 隆貞	太田 信弘

(2) 役員名簿（令和6年3月31日現在）

役 職	氏 名	現 職 等
理 事 長	杉 岡 芳 樹	相模原商工会議所 会頭
常務理事	谷 圭 介	公益財団法人相模原市産業振興財団 常勤役員
理 事	草 薙 格	相模原市 環境経済局産業支援課課長
理 事	山 口 伸 治	大島機工(株) 代表取締役社長
理 事	依 田 真 美	相模女子大学大学院社会起業研究科 教授
理 事	橋 元 雅 敏	(株)さがみはら産業創造センター 代表取締役社長
理 事	小山田 隆 貞	(株)東京きらぼしフィナンシャルグループ 連携推進部次長兼公共連携推進室室長
監 事	天 野 俊 裕	天野俊裕税理士事務所 代表 税理士
監 事	熊 坂 誠	公益財団法人相模原市まち・みどり公社 常務理事

(3) 評議員名簿 (令和6年3月31日現在)

氏 名	現 職 等
藤 井 一 洋	相模原市 環境経済局長
長谷川 伸	相模原商工会議所 専務理事
久 保 誠	(株)オーエイ 代表取締役社長
北 澤 芳 恵	(株)ユウキ工業 代表取締役社長
中 村 太 郎	(株)中村書店 専務取締役
毛 利 則 彦	(株)横浜銀行相模原駅前支店 支店長
中 臺 博	フードコミュニティ 代表
大 内 紀 知	青山学院大学 理工学部 経営システム工学科 教授
石 井 トシ子	特定非営利活動法人 男女共同参画さがみはら 代表理事

(4) 事務局 (令和6年3月31日現在)

職 員	3名
嘱託職員	7名
契約職員	4名
臨時職員	13名
計	27名

3 理事会・評議員会

(1) 理事会

回	開催日	理事 現在数	出席者数	議決事項等
第1回	令和5年 5月22日(月)	7名	議決権行使者数： 5名 監事：2名	議案第1号 令和4年度事業報告及び決算について 議案第2号 理事候補の推薦について 議案第3号 評議員候補の推薦について 議案第4号 定時評議員会の招集について 議案第5号 公益財団法人相模原市産業振興財団 個人情報保護規程の制定について 議案第6号 公益財団法人相模原市産業振興財団育 児・介護休業等に関する規程の全部改 正について 議案第7号 公益財団法人相模原市産業振興財団情 報公開規程の一部改正について 報告事項1 相模原市外郭団体改革推進計画の後期 における各団体の改革の方向性に関す る建議書について
第2回	令和5年 9月28日(木)	7名	議決権行使者数： 7名 監事：2名	議案第1号 令和6年度以降の財団事務局組織と職 員体制について
第3回	令和5年 12月8日(金)	7名	みなし決議	議案第1号 公益財団法人相模原市産業振興財団正 職員給与規程の一部改正の件
第4回	令和6年 3月21日(木)	7名	議決権行使者数： 6名 監事：1名	議案第1号 令和6年度事業計画及び収支予算(案) について 議案第2号 事業運営基金の取崩しについて 議案第3号 事務局長の選任について 議案第4号 理事候補の推薦について 議案第5号 常勤の理事の報酬額の改定について 報告事項1 令和5年度下期事業について 報告事項2 正職員の採用について
第5回	令和6年 3月21日(木)	7名	みなし決議	議案第1号 常務理事1名の選定の件

(2) 評議員会

回	開催日	評議員 現在数	出席者数	議決事項等
第 1 回	令和5年 6月12日(水)	9名	議決権行使者数： 7名 監事：2名 理事：2名	議案第1号 令和4年度事業報告及び決算について 議案第2号 理事の選任について 議案第3号 評議員の選任について 議案第4号 公益財団法人相模原市産業振興財団役員の報酬及び評議員、役員の費用弁償に関する規程の一部改正について 報告事項1 中期経営計画(令和5年4月～令和8年3月)について 報告事項2 令和5年度事業計画及び収支予算について 報告事項3 公益財団法人相模原市産業振興財団職員給与規程の一部改正(給料月額の一部改正)について 報告事項4 公益財団法人相模原市産業振興財団職員就業規則の一部改正について 報告事項5 公益財団法人相模原市産業振興財団正職員就業規程の制定について 報告事項6 公益財団法人相模原市産業振興財団嘱託職員就業規程の一部改正等について 報告事項7 公益財団法人相模原市産業振興財団契約職員就業規程の一部改正について 報告事項8 公益財団法人相模原市産業振興財団臨時職員就業規程の一部改正について 報告事項9 公益財団法人相模原市産業振興財団職員給与規程の一部改正について 報告事項10 公益財団法人相模原市産業振興財団職員旅費支給規程の一部改正について 報告事項11 公益財団法人相模原市産業振興財団職員退職手当支給規程の一部改正について 報告事項12 公益財団法人相模原市産業振興財団育児・介護休業等に関する規程の全部改正について 報告事項13 公益財団法人相模原市産業振興財団派遣職員就業規程の廃止について 報告事項14 公益財団法人相模原市産業振興財団個人情報保護規程の制定について 報告事項15 公益財団法人相模原市産業振興財団情報公開規程の一部改正について 報告事項16 相模原市外郭団体改革推進計画の後期における各団体の改革の方向性に関する建議書について
第 2 回	令和6年 3月27日(水)	9名	議決権行使者数： 5名 監事：2名 理事：2名	議案第1号 理事の選任について 報告事項1 令和6年度事業計画及び収支予算について 報告事項2 事業運営基金の取崩しについて 報告事項3 常勤の理事の報酬額の改定について 報告事項4 事務局長の選任について 報告事項5 令和5年度下期業務報告について 報告事項6 正職員の採用について

4 その他の取組

- ・自主財源の確保に向けた取組

財団は市からの補助金等を活用し、地域経済の発展に向けた事業を実施しているものの、財源は限られていることから、事業のさらなる拡充と、安定的な運営体制を確保するため、企業の訪問面談時に積極的に寄附制度を紹介した。

6件 350,000円

附属明細書

令和5年度事業は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しない。